

相談機関

いじめに関して

●伊勢原市青少年相談室

<青少年相談室メール相談>

young-soudan@isehara-city.jp

<青少年相談>

電話 0463-94-1030

<ヤングテレホン>

電話 0463-96-0800

●伊勢原市教育センター

電話 0463-94-8900

(相談専用)

●伊勢原市教育委員会教育指導課

電話 0463-74-5247

(生徒指導係)

月～金

9:00～17:00

(年末年始・祝日を除く)

●神奈川県警察少年相談・保護センター

<ユーステレホンコーナー>

電話 0120-457-867

<県西方面事務所>

電話 0465-32-7358

月～金

8:30～17:15

(年末年始・祝日を除く)

●神奈川県立総合教育センター教育相談課(教育相談センター)

<いじめ110番>

電話 0466-81-8111

24時間 365日

不登校に関して

①伊勢原市教育センター

電話 0463-94-8900

(相談専用)

月～金

9:00～17:00

(年末年始・祝日を除く)

★市内の相談機関は利用しづらいという場合は②へ

②神奈川県立総合教育センター教育相談課(教育相談センター)

<不登校ほっとライン>

電話 0466-81-0185

月～金 8:30～21:00

土・日・祝日

8:30～17:15

(12/29～1/3を除く)

いじめ・不登校防止啓発資料

子どものすこやかな成長のために「いじめ・不登校の未然防止と早期発見・早期対応」

発行 第2版 平成31年4月

〒259-1188 神奈川県伊勢原市田中 348

伊勢原市教育委員会教育部教育指導課

電話 0463-74-5243(教育指導係), 0463-74-5247(生徒指導係)

伊勢原市教育委員会教育部教育指導課教育センター(伊勢原市教育センター)

電話 0463-74-5253(直通)



保存版

いじめ・不登校防止啓発資料

保護者・地域の皆さんへ

子どものすこやかな成長のために

いじめ

不登校

未然防止と早期発見・早期対応

子どもの心のサインに 気づいていますか？

家庭・地域・学校がそれぞれ
の役割を果たし、子どもた
ちが楽しく安心して学校生
活を送るための手立てにつ
いて考えましょう。



趣旨

子どもたちが、学校の中で、人とかわりながら学ぶことは、成長していくうえで大切な経験です。どの子どもにとっても、「授業が楽しい」、「自分の居場所がある」、そんな学校にしたいと教職員は考えています。

いじめや不登校は、どの子どもにも起こりうるものです。教職員だけでなく、子どもを取り巻くすべての大人が関心をもち、対応に取り組むことが必要です。

このリーフレットは、「いじめ」、「不登校」の未然防止と早期発見・早期対応のために、家庭・地域・学校が子どもたちに対して何をしていけばよいのかについてまとめたものです。

令和元年11月
伊勢原市教育委員会

家庭・地域・学校が一体となり、子どもたちのために取り組んでいきましょう

いじめの未然防止

<家庭>

- ◎積極的にコミュニケーションを図り、子どもの存在を認め、様子を気に配っていますか。
- ◎家庭の中で、気になることがあったら、些細なことでも学校に相談していますか。
- ◎家庭でも「いじめ」について話し合う機会をもっていますか。
- ◎帰宅後の子どもの様子を把握していますか。

<学校>

- ◎子どもどうしの好ましい人間関係づくりに取り組みます。
- ◎校内支援体制を充実し、組織的に取り組みます。

今はこんないじめも…

◆ネット上や SNS (コミュニティーサイト) 上で、悪口を書かれたり、仲間はずれ (グループはずし) にされたりすることがあります。

↓
◆ネットや SNS 上でのいじめが、学校生活でのいじめにつながるケースもあります。

いじめの早期対応

<家庭での対応>

- いじめで悩んでいる子どもに対して
◇本人の気持ちを受け止めましょう。
相手を傷つけてしまった子どもに対して
◇事実を冷静に聞き取りましょう。
◇今後どうしたらよいのか、真摯に話し合しましょう。

家庭・地域

気になることがあったら、
学校と相談しましょう。

<地域>

- ◎登下校時の子どもの安全指導や見守り、あたたかい声かけをお願いします。
- ◎子どもの様子で気になることがありましたら、学校へ連絡してください。



いじめ・不登校の早期発見

<いじめ>

<言動・態度>

- 表情が暗く、おどおどした様子である。
- 学校や友達の話をしなくなり、部屋に閉じこもりがちになる。
- 不自然に明るく振る舞っている。

<服装・持ち物>

- 衣服に汚れ等があることが多くなる。
- 金遣いが荒くなる。家庭のお金や物がなくなる。

<その他>

- 電話やインターネットの利用状況が急に増えたり減ったりしている。
- 仲の良かった友達との交流が減る。急に友達が変わる。等

「おやっ」と思うことは、ありませんか？
子どもの様子をチェックしてみましょう。

<不登校>

<言動・態度>

- 朝学校に行く支度をするのに、時間がかかるようになる。
- 頭痛や腹痛を訴えるが、お昼ごろにはおさまり元気に過ごす。
- 夜眠れないようだ。
- 表情が暗い。
- 月に3日以上欠席がある。
- 食事の量が減る。または増える。
- 学習意欲が急になくなった。
- 学校や勉強のことを聞かれると不機嫌になる。

<その他>

- 学校や家庭の環境に変化があった。等

<学校での対応>

- ◇本人の安全確保をします。
- ◇本人の訴え、保護者の訴えを受け止めます。
- ◇チーム学校として、情報収集、事実確認、今後の方針決め等を行います。

<地域での対応>

- ◇地域の行事などでは、子どもが活躍できる場を設けてください。
- ◇登下校時の子どもの様子を見守りください。

<学校での対応>

- ◇校内において、チームで対応を考え、支援します。
- ◇保護者の不安や悩みを受け止めます。
- ◇本人が少しでも、登校できる環境を整えます。

家庭や地域と連携して
対応します。

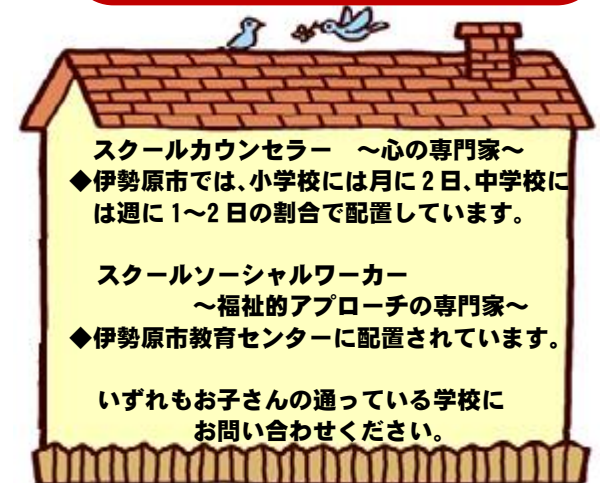
不登校の未然防止

<家庭>

- ◎規則的な生活習慣が身についていますか。
- ◎子どもと会話をする時間を設けていますか。
- ◎今できていること、やれていることを褒め、また、社会的なルールからの逸脱など、ダメなことにはダメとはっきり子どもに伝えていきますか。

<学校>

- ◎わかる授業、できる楽しさがある授業、活躍できる場面がある魅力ある授業に取り組みます。
- ◎校内支援体制を充実し、組織的に取り組みます。



スクールカウンセラー ～心の専門家～
◆伊勢原市では、小学校には月に2日、中学校には週に1～2日の割合で配置しています。

スクールソーシャルワーカー
～福祉的アプローチの専門家～
◆伊勢原市教育センターに配置されています。

いずれもお子さんの通っている学校に
お問い合わせください。

不登校の早期対応

<家庭での対応>

- ◇子どもの気持ちの整理を待ち、子どもの気持ちに寄り添いましょう。
- ◇子どもと一緒に考えていこうというスタンスで、あせらず見守りましょう。

学校